

村報「菊澤」發刊に當りて

村長 大 出 新 作

第 壹 號

編輯兼 發行所 栃木縣上野原郡菊澤村役場内  
 波 邊 順 道  
 印刷人 栃木縣鹿沼町上横町  
 井 上 平 作  
 電話 三三五番

精出せば  
 氷る間も  
 なし水車

蒼穹いよ／＼高くして涼氣 又村民大衆も何か村の爲めに 万里、金風初めて動く素秋九月 仕事を始めようとする場合、何 恵み深き太陽の如き限りなき よりも先に着眼しなければなくも 村建設を一大使命として村報 知らないものは村の事情を能く 村大衆と談らひ、各種機構に呼 び掛け、隔意なき意見を發表交 換して以て村風の淳化を計り、 「菊澤」を發刊することになり 程益々之をより以上に立派な ました。

凡そ一村の隆昌と村民大衆 ものにし、悪ければ今更の様に 此の幸福を冀ひますならば、先 一段異常な決心を以て其の更 以て役場を初め産業組合も農 生に奮起しようとする覺悟が 會も將又其他の各種団体等に 必ず起さるべきであります。所 於きましても、其の方針内容等 謂政治の妙諦は廣く知らしむ 之を極めて明瞭に虚心坦懐、其の べく寄らしむべし、の明朗主義 全貌を村民大衆に認識して貰 存する所以のものも、又茲に ふことが第一要素であらねば あるのであります。

即ち此の「菊澤」を通じて村 熱望して發刊の辭と致します。

納税經濟更生 指定に際し村 民各位の愛郷 心に懇ふ

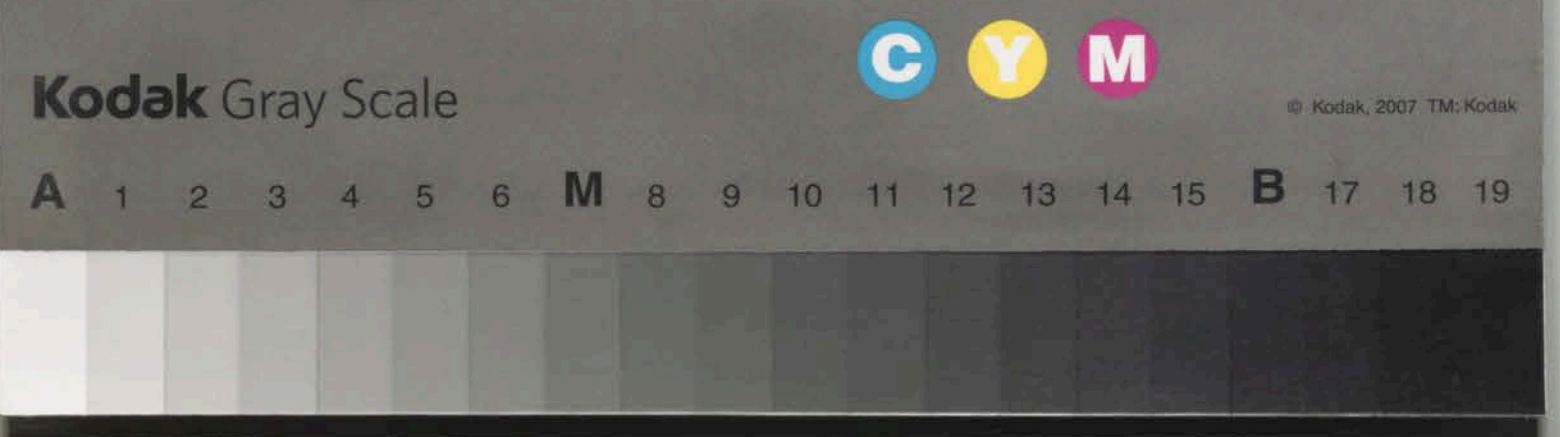
本村は去る六月八日付を以て縣下八箇 村を限られたる第二次納税經濟更生村に指定 せられ、相次で七月二十五日付農林省指 定經濟更生特別助成村に決定の通達に接 しました。今改めて申す迄もなく之偏に 村民各位が一團融合して一致協力、更生 の爲めに努力邁進せられた結果でありま して誠に慶祝感謝に耐えなへ次第であり ます。

先づ經濟更生特別助成に關する農林省 の趣旨が那邊にあるかと言ふ事を簡単に 申上げて皆様の御奮起協力を願ひ度いと 存じます。

元より經濟更生は其の根本精神として は自力更生を基調とすることは勿論のこと であるが、然し更生上重要欲くべから ざる施設の中には到底永年に渡つて枯渴 窮乏し切つて居る農村の財政、農民の經 濟力即ち自力だけでは全く實現困難なも のもある。其れを無理に強めることは恰 度重病人に過激な運動を強制的な様にも 加へる場合もある。そこで新機な施設 を加へる場合もある。そこで新機な施設 に對しては然るべき助成を與へて更生計 畫の完成を授けることが喫緊の急務であ ると言ふのが今回の特別助成の要旨なので あります。次に何を標準に決定したかと 申しますと







邑 説

祝村報發行

封建時代には、民は依らしむべし、知らしむべからずと云つた治者、被治者の感念の著しい時代には明かなる政治は行はれぬ。自治村民は被治者即治者でなければならぬ。良き治者は良く民情を識る。吾が親愛なる五千の治者先づ村報に依つて、村情を識れ、民情を識れ。

小學校の新築

經費四万円を以て、學校が新築されやうとしてゐる。時期を知らぬ無法の仕業だといふ聲を聞かぬでもない。然し誰が何を好んで學校不況の折柄、この企てを成さう。現實はそれほど切迫してゐるのだ。試みに二度東西兩校の裏庭に立つて見るが、破れ軒朽ちて廢屋の感じがするではないか。あれは村辱だ、初等教育に重点を置かぬ村は決して更生するものではない。それにしても今日あることは今初めて解決した問題ではあるまい。建る時すでに豫測し得ることだ。名は忘れたが中國地方の或る小學校では毎年結社から一升宛の金を集めて貯金し、一萬五千圓の金を貯へて居るとのことである。考ふべきものは備へることである。

豊年と二宮主義

農村不況打開克服に當り村民各位の協力を希む

「作物がうんと穫れて百姓に金が入れば景氣が出ますよ」と街の人々は云ふ。今回村報を發刊するに當り卑見の一端を述べざるを喜ぶとする次第であります。今や世を擧げて不況をかこつ、然れ共此の不況たるや何に歸因するやに思ひを廻らす時に歐洲の大戦後に於ける財界變動に當つて政府が農民の生活安定策を講ぜざる決果なりと思惟す。則ち農村問題に對し余りにも放漫であつた事は見のがし得ざる事實なりと思ふ。人口三千三百九十九万を有し全國民の五割七分を占むる農村、國家の中心勢力である農民の生活安定を計ること國体を永久磐石の安きに置く事となるので有らう。茲に着眼したる政府は今回全國農村一萬三千八百八十六ヶ村中農林省特別經濟更生村として三百五十三ヶ村を指定したのであります。幸なるかな本村も其の更生村の一村として指定せられたのであります。此の秋に當り吾人の特に考ふべきは則ち此の絶好機を逸することなく全村民和衷協力して向つて歩調を揃へ計畫達成に當らんことを希む次第であります。如何に特別指定村であつても永久に此の恩典に浴す可きものではない。要は情眼より覺めよと天より呼び掛ける清涼濟であると思ひ、助成にのみ頼らず我々の力の及ぶ限りに於て、否我々村民の施設し得る全機能を總動員して以つて其實績を擧ぐる事に邁進す可き秋で有ると思ふ。明治天皇の御製に有る如く

もろとも助け合ひつゝ國民の、睦み合ふことを樂しかりける。さ則ち協力一致を國民に御諭し賜へし御言葉なりと思ふ次第であります。故に村民各位は村に掲ぐる大綱を眞向に振りかざし勇往邁進し眞に住みよき明朗なる理想郷建設に御努力有らんことを切望する次第であります。

この言葉は一面農村經濟の都市經濟に及ぼす重要性を考へることも出来るが、反ると、凶年は開歇的に必ず來る。而農民の經濟生活への無智を暴露してゐる。賢い百姓は年の豊凶に依つて生活を變へる。多く入れれば多く使ふ生活が近代農家へなり。

生活改善

生活改善とは寂しい生活をする事だと誤認してゐるものが多い。酒を止め、煙草を禁じ、不味いものを食ひ、儀禮を欠くことが決して生活改善ではない。時には酒も呑み、煙草も喫し或はより以上美食を喰ひ、更に一層儀禮を敷へばならぬのも生活改善である。たゞ吾々の趣味を高く養ひ、生活を合理化させて、飲まぬでもいゝ酒を癪し、すわすともいゝ煙草を癪し、高價な美食を止め、無意義な繁煩を繰り返さぬことが生活改善である。

農事實行組合

農事實行組合の改組に就いて、村民が異常の眞剣さを以て當つてゐるのは尠らず敬意を表す。然し乍ら多數の中には農事實行組合は單に規約の上へ印形を並べたものだけの組合だといふ感念を以つてゐるものがある。これは大きな間違だ。かうゆう組合は決して發展するものではない。

農事實行組合は農家組合である。随つて老人と謂はず、子供と謂はず、女子と謂はず、悉くが組合に對して共同の負擔を持つことを考へて、宜しくその經營に參預すべきである。農事實行組合は家族制度の擴張であることを認識せず、戸主ばかりが御座なりの仕事をして家族はさつぱり譯らぬ幽靈

第一、計畫樹立、實行着手後約一ヶ年以内を経て自力で實施し得る事業を着々實行中の町村。第二、其の町村内に町村民を率へて更生計畫の實行に邁進する熱意のある中心人物が存在し然も計畫の遂行に確實性のある町村。第三、町村民が融和して更生の意氣が盛んだが資力が乏しい爲め計畫中の重要部分を自力を以て實行出來得ない町村。第四、役場、農會、産業組合、學校其他諸團體が能く組織、連絡、協調されて居る町村。以上を選擇の四條件とせられたと言ふ事でありまして農林省としては府縣知事が厳選の上推薦したる町村に對し更に實地調査の結果全國三五箇町村を確定。本縣と致しましては那須郡兩郷、河内郡大澤、古里、足利郡北郷、安蘇郡旗川、塩谷郡泉、及我菊澤村の七箇村が指定を受けたのであります。

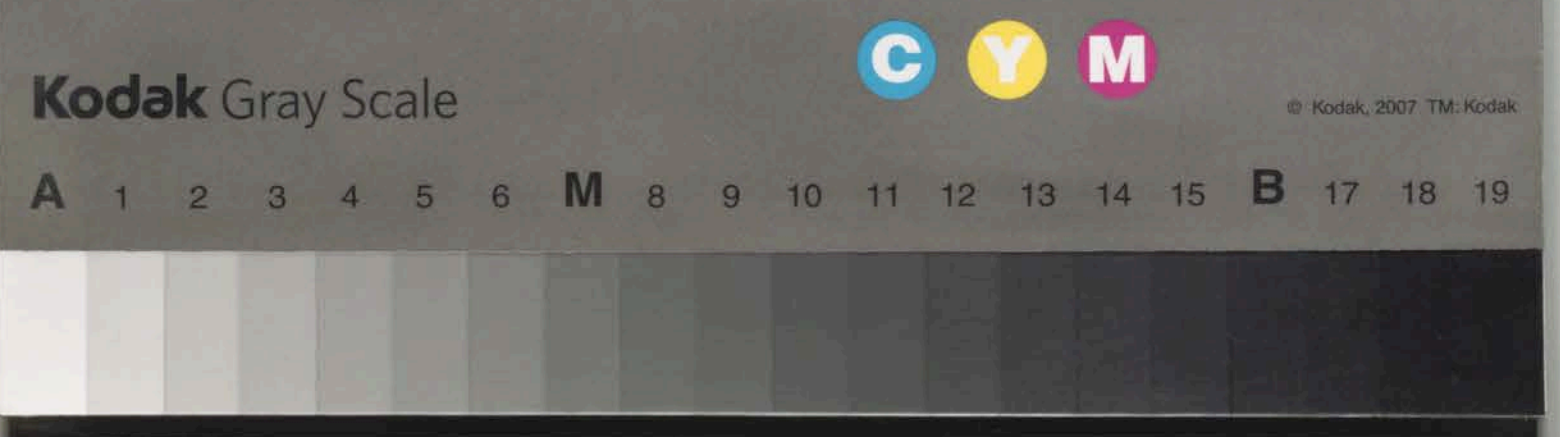
次に事業資金額の標準であります。が之は事業分量等を種々検討の結果必要額を約四万円と見積られまして、其内政府の助成金は一萬圓乃至一萬五千圓、借入金約一萬五千圓(此の低利資金利率年三分二厘の内一分二厘を政府が補給する)其他一萬圓乃至一萬五千圓が町村自辦と言ふ事になつて居ります。然し之は元より政府の助成歩合標準でありまして其の町村の實狀及事業の種類計畫費の多寡等によりまして金額に相違のあることは勿論の事でありまして。現に角今回の助成の目的は農山漁村民

の赤字克服、負債整理、生活改善を完成させる爲めの一つの援助で、日本の農村から貧窮階級を一掃することを理想として居らるゝ事は申上る迄ありません。本村と致しましては本年一月候補村として其の計畫樹立を命ぜられまして以來職員初め農會、産業組合と協力研究、夜を日に次ぐ不斷の努力を傾注致しまして本村の實狀に適應せる総合的計畫の樹立を急ぎ、屢次縣の指導監督を受けまして修正又修正、検討再検討を重ねいよいよ去る八月七日村更生委員、各種団体長等七〇餘名の協議會開會慎重審議の結果最終的實施計畫書成り、共同收買地、山林原野の開墾等を初めとして總て十六種目總經費計九萬五千五百八十九圓と他に自作農創設、負債整理、東西兩校新築費等五十九萬五千七百四十圓を別途計畫の内に加へまして合計計六十九萬一千三百二十九圓と言ふ龐大な計畫を樹立報告を完了致したのであります。

以上申上する様に事業によりましては元より將來に屬します所の恒久的な絶大廣遠の大運動でありますので心根の續く限り如何なる艱難を排してもやり抜くと云ふ絶對信念の下に此の大計畫達成の爲めに懸命の御奮闘下されん事を熱望して止まない次第であります。次に納税更生指定に關する縣の方針は第一、自治各般の機構に政黨的色彩、部落的偏見等なく村民一致融和更生の意氣に燃え然も勤勉、村善の良風旺盛に意納税成績額に向上進展、縣が一段の指導助成を興ふれば將に完納の域に達するの可能性ありと認められたるものなりと解する事が出来るに信するものであります。申す迄もなく納税は國民の三大義務の一つであり、御互に此國此村に生活を營む以上は何人も必ず負はねばならぬ絶對的な義務であります。例へば國運發展の礎たる教育の事業も國防の完全を期する軍備の充實も、又民力涵養の大本たる産業の振興開發、其他交通、警備、土木、衛生等社會万般の施設は悉く國民の負擔すべき税金に依つて計畫實施せらるゝのであります。今之を本村に見ましても當昭和十一年度に於ける豫算の總額は約三萬一千餘圓でありまして、其内教育の爲めに費やされる金額は約一萬九千餘圓であります。其他の一萬二千圓を以て勸業、社會、土木衛生、警備、各種團體の補助並に役場關係の事業費に充て、あります。然して之を収入の方より見ますれば總豫算の六割即一萬八千餘圓は村税として各位の負擔に依るものであります。残り約一萬三千圓が國庫及縣からの交付補助金、使用料、手数料等其他の収入を以て充當してあります。故に若し此の收入の大半を占むる村税に於て未納金を生ずる如き場合は、たちどころに此の豫算の運用上に支障を來たし、其の影響は直に教育を初めとし各方面に甚大なる悪影響を招來し、村民幸福の増進は忽ち破壊せらるゝに至るのであります。晩近數年に渉る深刻なる農村の不況は納税成績に急激なる悪化を來し、本村にても昭和五年以來同十年迄の過年度滞納總額は實に六千二百餘圓と言ふ多額の數字を表はすの憂慮すべき現況にあるのであります。(村長)







て初めて樹て得るのであります。今日の如き農家の負債は大半は記帳生活をしなければならぬと云われて居ります。二宮先生の分度生活も又記帳を他にしなければ出来ません。

斯様に重要な記帳を奨励する意味に於て、十二年度から本村に最も適した簿記を選んで印刷し全戸へ配付する計畫であります。現在縣農會の奨励する農家更生簿は本村に百二十部入つて居ります。

八、中堅人物養成講習會の開催  
農村更生も部落更生も、つきつめれば矢張り人の問題であります。良き指導者を得た村は榮へ部落は更生するのは幾多の事實に徴して明かであります。故に本計畫では各農事實行組合から現幹部に於ては將來幹部たらんとする、素質優秀な若、壯年數名宛を推選して、毎年一回適當の會場を撰擇して約一週間宿泊させ、村長主となつて指導訓練したいと着々準備に取りかゝつて居ります。

九、農業祭の創始  
各部落に行はれてゐる區々まち／＼な小祭典とこれに關する休業日を統制すること、村民擧つて奉齊し和樂する大祭典を設けたいことを常に念願して居りましたが幸ひ今度の更生計畫の一として後者を實現させて見たいものであります。

南朝の忠臣万里小路藤原朝を祀る縣社喜久澤神社こそ建國精神を顯し、民心の統一を圖り、明らかな村治を實現させる好個の指標であると信じます。この祭典日を期して、八百の村家皆國旗を掲げ五千村民擧つて社頭に參集し、國家居村の榮榮を祈ふのであります。當日は各種の

品評會、展覽會、賞状授與式、表彰式等を行ひ、囀、相撲、擊劍、銃射等の余興を取り混ぜて一日の歡を盡したいのであります。

更生指定村に職を奉じて  
東校長 佐 藤 顯

今向吾が菊澤村が、農林省の經濟更生特別指定村になつた事は、村當局を初め村民一同の慶賀に堪へない次第である。不肖本村に職を奉じて五箇年幸ひ村民各位の熱誠により、先には農業實習地の購入、今春更に奉安殿の改築タンクの設置等教育施設につき農村疲弊を歎する今日萬難を排して改善せられたるは、茲に教育を受ける児童生徒は勿論吾々教職員と共に至福とする所である。

近年農村教育問題が提唱され、昭和七年には臨時議會を開いて教育要望運動が起り、精神的にも物質的にも相當動搖したが、村自身が力を擧げて更生運動を起さなければならぬといふ事になり、米穀統制法とか、産物處理法とかいふやうな政策が強くなつて來た。而して其の村の産業組織を建直して、更生の計畫を實行する農村に對して、國家が強い援助を與へる事になつたので、農山漁村の經濟更生特別助成が農林省の重要政策の第一項目に擧げられる事になつたのである。

今更全國約五千の町村から、更生指定町村として選ばれた本村に職を奉ずる者、日夜奮勵努力、何事をかかさず止まぬ覺悟である。

吾々の教育は智育德育体育の三方面で、何れを重んじ、何れを輕んずる事は出来ぬ。然し、ともすれば從來智的に走り德育の輕んじられる傾向があつた事は一般教育者の深く反省せねばならぬ事と思ふ。

精神の修練が何事かを成す上で大切な事は今更言をまたぬ。吾人常に二宮尊徳先生の説かれた道徳と經濟と一致した報徳主義即ち至誠、勤勞、分度、推讓の四綱領を目標として、至誠一貫其の報徳の任に當り、日本精神を顯揚すると共に忠孝禮讓の道に明かにし、確乎不拔の志操を以て教育報國の大任を果さん事を冀つて己まぬ次第である。

一〇、堆肥舍の新設  
一戸平均百六十圓を要し、本村農家支出の第一を占むる金肥を節約するには堆肥の増産と完全處理によらねばならぬの農事實行組合が借受け、これを更に組合から今假に二百圓借入れたとすれば一ヶ年約二十五圓の償還でいゝわけでありませぬ。但しこの資金は産業組合の手を経て農事實行組合が借受け、これを更に組合

一、共同收地地の設置  
農事實行組合(東西兩青年學校も含む)に一、二町歩の素地(未開墾地)を共有地として購入させ共同で開墾させるものであります。この素地の購入代に對し半額國庫の助成金があり、半額は低利資金を利用することが出来ませぬ。低利資金は二十ヶ年償還(五ヶ年据置)で、今反當り素地代六十圓とすれば一反歩に付一ヶ年償還額は二圓六十六錢で良いことになつて居ります。

共同收地地は共同耕作をするか、でなければ耕地の少い組合員に低い小作料で貸付け、隣保相助の實を擧げたいのであります。更に收地地より得る収益は備荒共済貯金、更生基金、其他組合活動費に充當すれば良ろしいと思ひます。

二、堰堤改修  
水稻作の死活の鍵を握る堰堤に年々少からぬ努力や費用をかけてゐる現状であります。今度の計畫は村内主要二十ヶ所の堰堤へ四千圓の經費を投じて基礎工事を施行させるのであります。但し内二千圓を助成するのであります。

三、倉庫建設  
地形の關係上現在の組合倉庫は東部方面の利用が少い憾がありますので、省線附近に六十坪の石造倉庫を建設すべく目下敷地の交渉中であります。

四、共同利用器具設置  
農業技術の高度化されるに従ひ農作物病虫害驅除防除の必要が益々多くなつてくるのであります。

組合や形式的に組合を作り放して當局の助成ばかり狙つてゐる補助金組合は吾等の採らざるところである。

青年の奮起をのぞむ  
經濟更生と云ふと形而下の問題の如く解せらるゝが、眞の經濟更生は精神更生を離れてあり得ないことを銘記して載きたい。然るが故に經濟更生は骨の折れる事業なのである。

燃ゆる熱と挑まざる氣力を要する事業なのである。それが故に青年の奮起を希むのである。僕僧日蓮は叫んでゐる。  
我れ日本の柱とならむ  
我れ日本の眼目とならむ  
我れ日本の大船とならむ  
本村青年に希むこと亦切なるものがある。(順)

### 經濟更生計畫の内容

村民各位の異常な熱援と役場、農會、組合一体の微力とが報ひられ、いよ／＼今度本村が農林省の經濟更生特別村に内定され全國三百五十三ヶ村と互して更生戦線に立つことが出来たのは誠に喜ばしい極みであります。

今回農林省が特別指定村を設置します眞意は、町村が過去に於て更生計畫を樹て、町村民が熱意を以つて着々實行してゐるが、どうしてもある處まで行くと資金不足のため、それ以上に進むことが出来ない。さうした町村に助成したり、資金を融通したりして、その目的を貫徹させるといふのが特別指定なのであります。随つて今までの各種救済施設と根本に於て異つてゐることを御諒解願ひ度いのであります。

本村に於ては昭和八年四月縣の經濟更生村に指定されて以來種々の計畫を樹て、之が實行に進展し、相當の實績を上げて

來たのであります。さてこの邊で立ち止つて自己の姿をもう一度しつかり認識する必要があることを痛感してゐました。幸ひ縣の今回の事に付内示がありましたのを機と致しまして、過る十年十一月から約二ヶ月間に渡つて、村内各戸の收支状態を小票を以つて出してもらつた。精密な經營簿記帳農家について精査したり、或は統計調査員や青年の手を煩はしたりして、所謂基本調査を行つたのであります。その基本調査に依つて本村の欠陥長所が大体に於て明瞭したのであります。その結果更生委員主眼部の方々に拾數回に渡り會合を載せ、本村更生上現在は何物永い將來に及んで最も適切重要な三十二種目、これが達成に要する經費八十八萬三千四百圓を計畫致しまして、二月中旬縣を経て農林省に提出したのであります。

更に其後數回當局の査定を受けまして

苦心慘勝、時に那須郡兩地村を或は安藤郡三好村を視察し、疑問の点は遠く縣外各地に照會してたゞし、更に茨城縣友部の會議に參列して更生計畫の相互研究をするなど致しまして、先月漸く最終の計畫を作成し、最後の査定を受けて指令を今や通しと待期してゐるやうな次第であります。以下その計畫に就て項目別に詳細述べて見たいと存じます。

一、經濟更生委員會の活動  
經濟更生計畫の中心をなすものが委員會であります。委員會を構成するものに村會議員其の他各種團體長五十余名を以て組織する實行委員會と、各種團體幹部百五十名を網羅した通常委員會とがありませぬ。實行委員會は毎月一回開くことになつて居り、計畫實行は總てこの審議を経なければならぬことになつて居ります。通常委員會は普通年一回開いて更生計畫實行の進度や方途を検討するものであります。

二、部落常會の設置  
當初は毎月各部落で開催する豫定で着手しましたが農事實行組合の改組後はこの組合單位で開くことになつて居ります。これは非常に重要な會合で、有名な二宮尊徳先生は「芋こじ會」と名づけて居ります。芋こじといふのは芋を洗ふことであつて、芋が桶の中で洗はれるのは決して、あの棒で洗はれるのではなく、芋と芋とがこすり合つて眞白くなるのであつて、部落の人々が度々集つて、お互研究し會ひ、和樂し合つて、部落の中に一人の異分子も含まず、部落の氣持といふものが渾然一体をなし、所謂一團融合する

三、村報の發行  
漸く發行の運びになつたわけでありませぬ。事業の増加に伴ひ、經濟更生專任の技術員を設く事に致しまして、己に設置済みであります。

四、技術員の設置  
經濟事情のめぐるまじい推移に依りまして兎角の論議はありませぬ。農産物の増收といふことは農民の胸奥に持つ振くことの出来ない一つの信念であり、農村更生の根幹であります。今度の計畫に重要産物の品評會、共勵會並に金肥肥選を目的として堆肥増産技術會を加へた所でありませぬ。

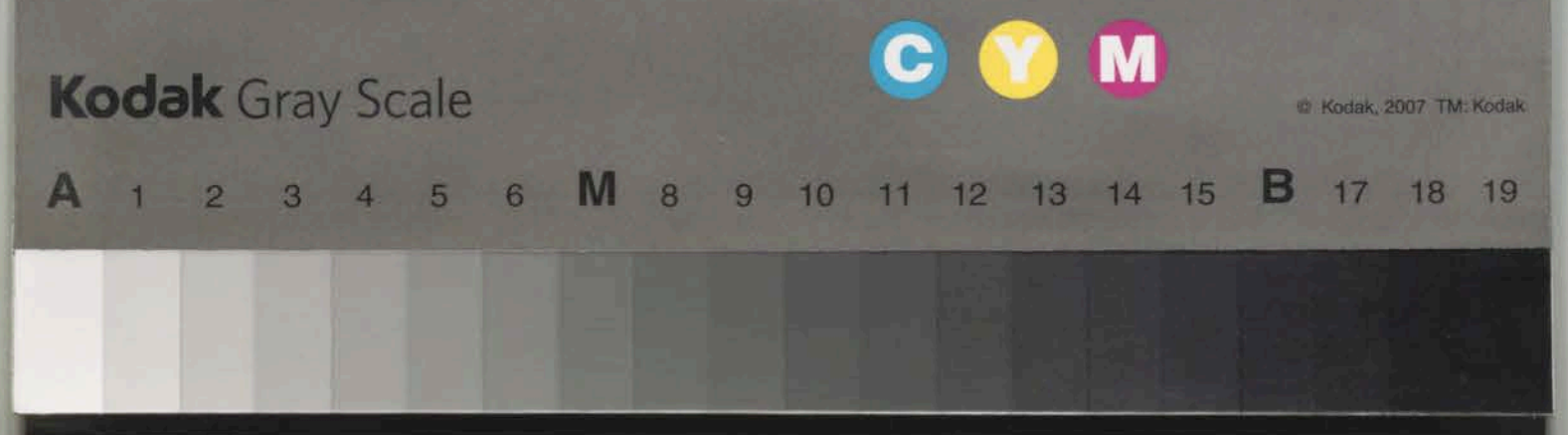
五、農産物其の他品評會の開催  
經濟事情のめぐるまじい推移に依りまして兎角の論議はありませぬ。農産物の増收といふことは農民の胸奥に持つ振くことの出来ない一つの信念であり、農村更生の根幹であります。今度の計畫に重要産物の品評會、共勵會並に金肥肥選を目的として堆肥増産技術會を加へた所でありませぬ。

六、農事實行組合獎勵會開催  
昭和九年度縣の指定により、本村農會で行ひました農事實行組合競技會の更に徹底したものであります。

七、記帳獎勵  
一村の經濟更生計畫は部落計畫より、部落計畫は各戸計畫よりせねばならぬのであります。而して各戸計畫は記帳に依つ







組合の現況

今度本村に於て村報の發刊を敢行せられた事は誠に機宜に適した企てでありまして...

か。切に加入を希望致します。當組合事業四種(信用、購買、販賣、利用)中最初に力を購買事業に注いた...

れでも小麦は全販、縣販を通じて有利に販賣出来た結果相当利用して頂き...

Table with 2 columns: 雑種税 (Mixed Crop Tax) and 計 (Total). Rows include various agricultural categories and their respective tax amounts.

即ち農事實行組合に四乃至五臺の噴霧器を設備させ、其の設備費の半額を助成する計畫であります。

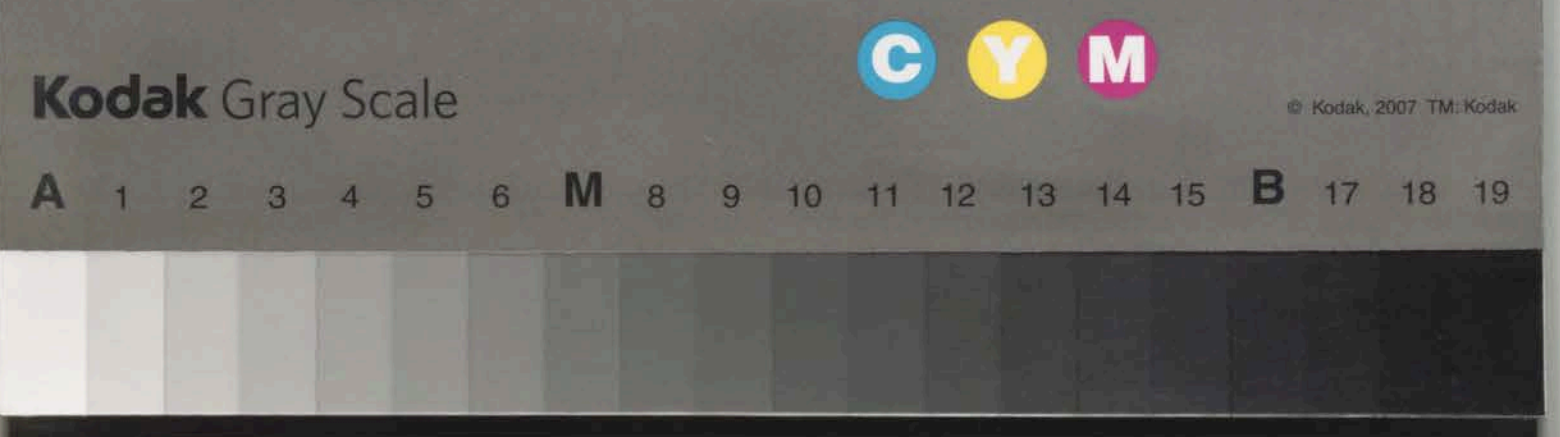
御成橋より藤塚に至る延長千米幅員四米、鹿沼土木工區設計工費一萬圓の大事業であります...

去る七月六日の夕、ラサナの産業ニースで中央放送局から全國へ本村の更生現況が次のやうに放送された。

去る七月六日の夕、ラサナの産業ニースで中央放送局から全國へ本村の更生現況が次のやうに放送された。

吾が菊澤村を明るく、美しく住みよい郷土とする爲に五千村民一人の欠くる所なくこの計畫達成に協力して戴きたいと...





### 農事「實行」組合の改組

着手せられた

一、村に於ける改組運動  
 八月七日經濟更生實行委員及農事「實行」組合長合同會議の席上に於て、村當局から農事「實行」組合改組問題が提起された。極めて重大性を帯びた問題であるだけに、相當の論議もあつたが、一先づ自己の組合に歸つて當局の意のある處を傳ひ、その方針に添ふべく努力することに決して散會した。當日村當局の提示した試案は——現在本村に五十六の農事組合及農事實行組合があるが、これを各部落の地形及既成組合の區域を參照し、大約玉田三、見野四、下遠部一、富岡二、武子四、板窪二、千渡四、合計二十組合に、一組合平均三十戸前後の組合員を擁する様合同若くは改組し、法人組織にせられたい——といふにある。而して今その所以とするところを列記して見れば、一、現在の如き小組合組織では容易に組合統率の人材を得がたいこと、即ち不振組合の多くは組合長に人を得てゐないのに起因する。二、足並を揃へて更生に邁進し得ること、即ち現在の小組合の多くは同好組合又は同種組合であつてその實行進度に著しい差があつたこと。三、更生計畫を遂行するに於て効果的であること、即ち個人的更生計畫(例へば耕牛の購入、堆肥舎の新設等)を行ふ場合に必要なる國庫の低利資金は産業組合を通じて農事實行組合が借受け、これを組合員

に貸付けるため、資力の小さいものでも信用が出来て所謂隣保共助の實を擧げ得ること。四、指導網を統一せしめ得ること、即ち各種團體の統率、獎勵、實行は皆農事實行組合を通じてなし得らるること。五、負債整理組合又は報徳結社を結成する場合直ちにそのまゝ取り入れ得ること。六、其他各種の事情を綜合して最も事業を行ひ易い形を備へてゐること。大略以上のやうな点である。

二、部落に於ける改組運動  
 村の意圖を体して部落では中心人物を廻つて改組工作が初められた。先づ八月十七日大字板窪で農區長を中心として農事組合長會議が開催された。大字見野で八月二十二日區長、農區長によつて農事「實行」組合長が招集された。全じく二十六日夜は玉田でも農區長司會の下に會議が開かれた。越えて九月一日下遠部でも、又過去の難部落の名稱を一蹴してなごやかな會合が催された。

斯くしていち早く改組第一歩を踏み出したものに板窪二組合、千渡二組合、玉田一組合、見野四組合、下遠部一組合がある。村では各部落の出揃ふのを待つて一齊に法律上の改組手續を行ふ筈である。

改組に表示された民意  
 已に改組せられた組合に就て見るに、そこに著しい民意の動きが察せられる。

#### 御挨拶

高村由市 篠崎茂雄

高天肥馬の好季は云ひ残暑未だ去りやらざる此頃、昔々には御健勝の事何よりと存じ上げます。扱て此度農會書記並に組合事務員募集に當りみず私等淺學才其の器に非ざるを顧りみず應募致しましたる處幸にも御採用の光榮に與りましたる事は私達の最も喜びさ致す處であります。

既に皆様も御承知の通り我が菊澤村は縣より經濟更生特別村に選定され大出村長初め村民一同一致團結一踏經濟更生の實を擧ぐべく邁進致して居るのであります。かく光輝ある我が村の職員として私達の如き者が果して其の重責を果し得るや否や其だ疑問に致す處であります。及ばず自ら皆々様の御後援により碎身の努力を致す者居りませば何卒今後も尙一層御後援指導下され共々に村の更生發展のため盡せん人事を切に御願ひ致す次第であります。

尙一々々上御挨拶申上へべき處年不本意以紙上御挨拶に代へる次第であります。

昭和十一年九月十七日

#### 猪口米貯金

農村の主婦が村を 更生させた話

鹿兒島縣始良郡山田村邊川下部落は今から四十年前までは全部落純小作農で、しかも借金が多い全く手のつかぬ貧村でありました。これではならぬと發奮した主婦連が寄集つて工夫を凝らし、まう「妾」たちは別に金を作る道は知りませんから、せめて毎日お飯を炊く時に五、六米をさつて置いて月一回それを集めて共同販賣してお金に代へて貯蓄しやうではありませんか、僅か一杯取つても食へるにはそれ程難しはありませんか、神さまと佛さまのお恩を報する盃一杯のお初穂が貯金となり家の爲めになりますのでこんな真い事はありませんまい」と毎日盃一杯の米をとつて月一回共同で全部賣つて貯金しました。

この貯金は盃で集めますので誰云ふとなく猪口米貯金と名づけられる様になりました。この猪口米貯金が全部落の興隆の基となりまして、今日では大變な基本財産が出来て参り一戸平均上田三反歩と八百圓の貯金をしてあります程で、全部落の農家は老幼男女すべて喜んで明け行く村の心地よさに勤勞を續けています。

### 經濟更生の途に上らんとするに當りての所感

四校長 生澤正一

村當局並村民各位の努力空しからず第六十九議會を通過せる農山漁村經濟更生特別助成金五百萬圓を交付される町村として全國にて三百五十三ヶ町村、本縣にて七ヶ村の中に本村が指定せられ、いよゝく經濟更生の途に上り勇往邁進所期の目的を達成せねばならぬ時となつた。

さて經濟更生に當つて先づ考へなければならぬことは、所信斷行の強固なる精神を持つことであると思ふ。我々の日常生活を顧るに極めて簡単なことで「かくせねばならぬ」と信じながら、なか／＼斷行出来ぬことが數多あることは何人も否定し得ぬ事實であらう。經濟更生の事業は個人としても一家としても又一村としても實に容易の事業ではない。所信斷行の強固なる精神を有するにあらざれば望む所の成果は到底擧げ得られぬと信するものである。

次に終始一貫の持久力を必要とする。すべて我々の通弊として物事の始は相當よく活動するが、その勢がだんだん衰へ活動が弱つてしまふ。即龍頭蛇尾の憾がある。經濟更生は決して短日月に出来るものではない。相當の年月を要するのみならず更生後に逆轉するが如きことがあつたならば折角の更生も水の泡である。經濟更生を立派に成就させ然も成就後の更生事業をして益々光輝あらしむるため終始一貫の持久力を強調するもの

つて、要は各人各戸の經濟更生にあるのである。之が爲には餘り助成金等は頼みせず、自力更生が最も肝要である。自力が主で助成は従であることを重て申し上げる。

終りに經濟更生の途に上る本村は村當局を中心に舉村一致、當局の指導計畫事業に對しては勿論、各人の日常生活に於ても各戸の日々の生計に於ても克く報徳の教を守り所信を斷行し終始一貫自強不息の意氣を以て經濟更生の成果を擧ぐると共にこの事業をして將來益々光輝あらしめんことを願うて止まぬものである。

### 原稿募集

- 一、「村報」原稿を募集致します。
- 二、論說、感想、短歌、俳句、其他種類を問ひません。
- 三、但し採否は當方にお委せ願ひます。
- 四、紙上匿名は自由ですが本名を附記して下さい
- 五、宛名は菊澤村役場内 村報編輯係

### 菊澤讚歌

晃村生

晃嶺の麓、村あり民あり  
 黒川の水澄むところ  
 万里小路が足跡を  
 世々にしのびて八百の  
 祖先の偉業いまいかに

×

聖天子の諭もて  
 村制敷かれて七部落の  
 五千の民に希望あり  
 自治村政の遍きて  
 菊馨しき村なれや

×

春風秋雨時移り  
 齡はここに五十年  
 理事者幾度變れども  
 村礎いよ固くして  
 民に反始の心あり

×

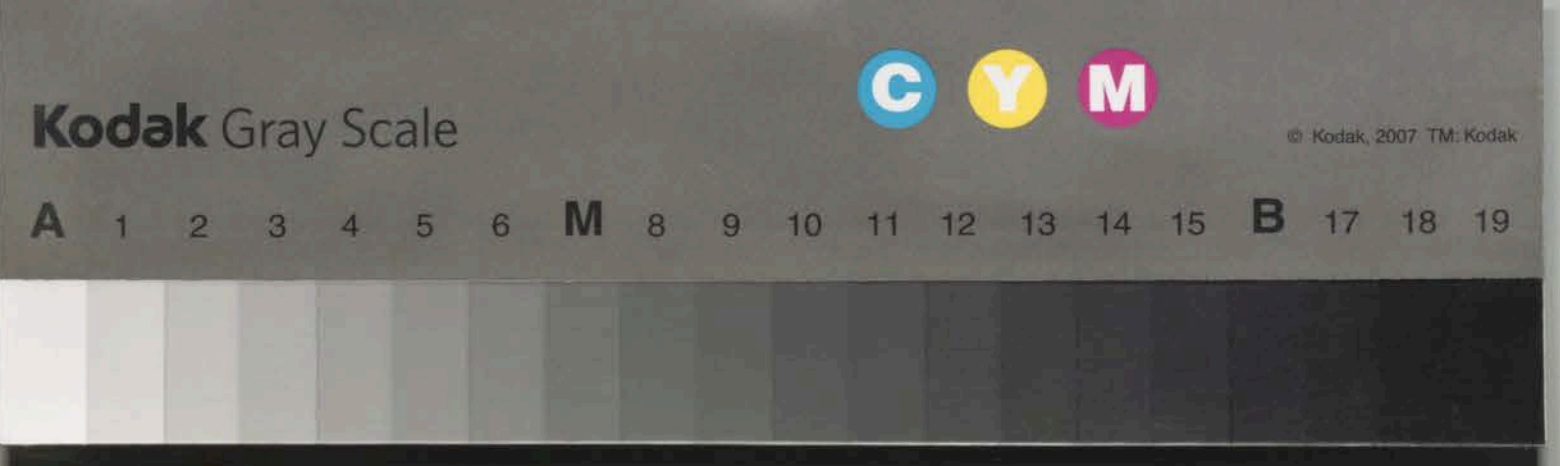
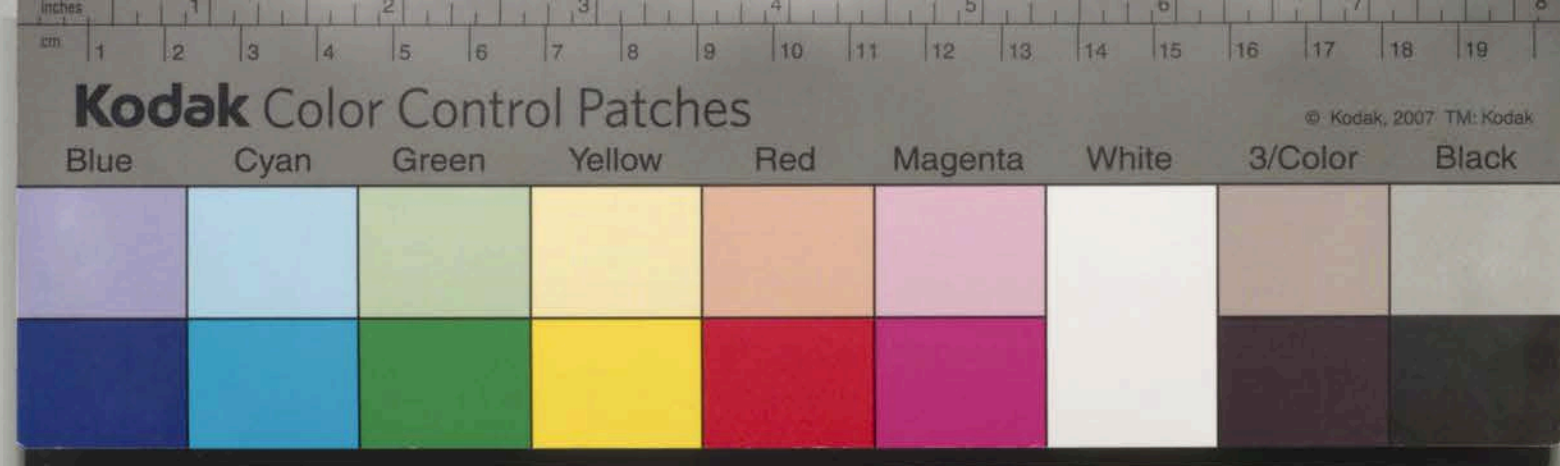
昭けき代の嬉しさや  
 天の恵の露凝りて  
 地に更生の意氣高く  
 興る三百有餘村  
 吾れ菊澤に榮光あり

×

百年の計今樹ちて  
 經綸總て七十萬  
 興亡はみな人にあり  
 その人すでに定りて  
 吾れ菊澤に輝きあり







**祝村報發刊**  
 収入役 加藤 邦夫

目標の一つは完納である。村報の發刊はこの目的貫徹に與つて力あるであらう。

全村に納税組合の設立を見て以來、納税成績の向上は目覚ましい。年度末に於いて二千七百圓を算するの例であつた未納村税は、十年度末に於いて一千七百圓に減じてゐる。

本年度に入つて納税組合の活動は一層生氣を添へ、七月の獎勵委員會に發表した成績表を再録すれば別表の通りである。八月二十二日財務出張所の公表によれば十一年度初頭の地租附加税特別地稅郡下二十一ヶ町村の納入成績に於て、吾が菊澤村は九九・八%を以て實に第二位を獲得したのである。

幸先よい出發である。欣びを皆さんと共にして一層目重したる。

目標は完納である。指示を、注意を、お願ひを、號を追つて紙上に發表したいと思ふ。

村報はやがて完納への大道となるであらう。

心から發刊を喜ぶ。

暑中御見舞申上げます。留守中は種々御配慮に預り厚く御禮申上げます。又青年諸君力を合せ後後の守さし農村更生に一意専心努力いたされ居るとの由、何より心強く感じます。尙一層奮闘されん事を切望致します。

次に我が海軍の近況を御報せたいします。先づ第一機部隊である聯合艦隊は臺灣の基隆に入港いたして居る事は「ラヂオ」等にて御存知の事と思ひます。尙又今夏大演習の爲第四艦隊が生まれて此れ又訓練に終始一貫努力を發願し得るのです。

其の他の艦隊の行動に就きましては軍艦に於ては我が水雷學校に就いて、水雷學校は何を致す處か申しますと我海軍を背負ひ立つ處の下級幹部を養成致すと共に特種技能、即ち魚形水雷艇に機械水雷等を教へ居る處であります。しからば如何なる者が入校致すかと申しますと一般水兵より志操堅固學術優秀なる者が試験に依つて採用されます。

合格者は普通科水雷術練習生として入校致し六ヶ月間教育訓練を受けて掌水雷兵として實戰部隊に配属されます。普通科に於て學術優秀なる者は試験に依つて高等水雷術魚雷練習生とし八ヶ月の教育を受けます。此れには種々規格が在りまして一寸入校すると云ふ譯には参りませんが、例年なれば今日より休暇が開始するので、非常時を反映いたし今年は八月十五日よりです。此れも國家の爲止を得ざる事と存じます。目下の處水雷兵器も非常な發達

- 暑中御見舞ありがたう御座いました。重員( )の欠宿、故郷の昔様に申譯なく存じて居ます。懐しい御便りにて殺風景の地馬公に居て一入故郷の御精進の程を偲び感涙を深ふて居ます。當地に来て早や九月、南支にも又臺灣にも異状なく益々皆様の御期待にそむかざる様願ひ申します。當地は南洋上だけには暑氣烈しく舌華の外です。一、二艦隊入港で氣を強ふしました。仲々艦隊も訓練らしく非常時に備へて居ます。小生も一意奉公を忘れず勵んで居ます。一倍御禮申上します。
- 臺灣馬公泊第四艦隊秋風二
- 福 田 濱 治
- 近衛歩兵第二聯隊第七中隊 中尾徳三郎君  
 第三機隊第五水雷戰隊軍艦夕張第七分隊 大柿眞次君  
 歩兵第五十九聯隊第六中隊 高村正男君  
 歩兵第五十九聯隊第六中隊 相羽儀重君  
 近衛歩兵第二聯隊第九中隊 島田進君  
 軍艦赤城第二十一分隊 渡邊隆次君  
 支那駐屯軍 新堀清平君  
 滿洲海城西村部隊川島部隊 石川初三郎君  
 軍艦那珂無綫電信室 福田新一郎君  
 滿洲國濱洲博克圖守備隊西島部隊深澤部隊 石川光勇君  
 橫須賀海軍航空學校第三分隊 中尾仁四郎君  
 天津駐屯軍 宇賀神敏雄君  
 歩兵第五十九聯隊第五中隊第二班 田野井太君  
 北滿濱綏一面坡守備隊派遣班 杉山堅三君

近衛歩兵第二聯隊第七中隊 中尾徳三郎君  
 第三機隊第五水雷戰隊軍艦夕張第七分隊 大柿眞次君  
 歩兵第五十九聯隊第六中隊 高村正男君  
 歩兵第五十九聯隊第六中隊 相羽儀重君  
 近衛歩兵第二聯隊第九中隊 島田進君  
 軍艦赤城第二十一分隊 渡邊隆次君  
 支那駐屯軍 新堀清平君  
 滿洲海城西村部隊川島部隊 石川初三郎君  
 軍艦那珂無綫電信室 福田新一郎君  
 滿洲國濱洲博克圖守備隊西島部隊深澤部隊 石川光勇君  
 橫須賀海軍航空學校第三分隊 中尾仁四郎君  
 天津駐屯軍 宇賀神敏雄君  
 歩兵第五十九聯隊第五中隊第二班 田野井太君  
 北滿濱綏一面坡守備隊派遣班 杉山堅三君

★菊香芬野に満ちて、村野野櫻肥ゆるの秋本報が生れた。

★買ひ子ではない、經濟更生の申し子だ。

★芋の煮えたのも御存じない輩が寄つてたが、つて編輯したのだから真からう答はない。

☆「お船頭多くして船海へ滑るの類か……」

★しかし意のあるところを酌まれたい。

☆題字の版畫は加藤邦夫氏に依頼した。

★「版畫をばる収入役」正に繪になる風景である。

☆役場、農會、組合、學校を四本柱といふ。

★その四本柱の聲を得たことを喜ぶ。

☆村理事者は何を村民に希んであるか熟讀各味されたい。

★第一報の原稿は狭い範圍から得た。

☆多少一方に片寄つてゐるかも知れぬが第二號からは廣範圍に求めたい。

★村民の聲も聞きたい。

☆忙しい時ではあるが、野良の行きかへりに又は寝る一刻を割いて是非限なく目を通して戴きたい。

★謹んで第一號を村民各位に捧げる。(渡邊)

暑中御見舞申上げます。留守中は種々御配慮に預り厚く御禮申上げます。又青年諸君力を合せ後後の守さし農村更生に一意専心努力いたされ居るとの由、何より心強く感じます。尙一層奮闘されん事を切望致します。

次に我が海軍の近況を御報せたいします。先づ第一機部隊である聯合艦隊は臺灣の基隆に入港いたして居る事は「ラヂオ」等にて御存知の事と思ひます。尙又今夏大演習の爲第四艦隊が生まれて此れ又訓練に終始一貫努力を發願し得るのです。

其の他の艦隊の行動に就きましては軍艦に於ては我が水雷學校に就いて、水雷學校は何を致す處か申しますと我海軍を背負ひ立つ處の下級幹部を養成致すと共に特種技能、即ち魚形水雷艇に機械水雷等を教へ居る處であります。しからば如何なる者が入校致すかと申しますと一般水兵より志操堅固學術優秀なる者が試験に依つて採用されます。

合格者は普通科水雷術練習生として入校致し六ヶ月間教育訓練を受けて掌水雷兵として實戰部隊に配属されます。普通科に於て學術優秀なる者は試験に依つて高等水雷術魚雷練習生とし八ヶ月の教育を受けます。此れには種々規格が在りまして一寸入校すると云ふ譯には参りませんが、例年なれば今日より休暇が開始するので、非常時を反映いたし今年は八月十五日よりです。此れも國家の爲止を得ざる事と存じます。目下の處水雷兵器も非常な發達

をいたし六ヶ月又は八ヶ月間に教育致します事は至極であります。斯の如き無理なして一發の教育するのは何の故か、申す迄もなく、我海軍は良し戦艦を洗ひ得る事が出来るのです。而し大砲と比較いたしますと不利なる点が御座います。此を有効に使用するには必ず無理が伴ひます。此處に大なる精神力が必要で、尙魚雷兵器は日本の國民に最良の兵器であります。即ち大和魂と相俟て進大なる力を發願し得るのです。

一發心中、此れが本校の標語とする處です。拙文の上又断片的でありますが此れにて失禮いたしました。團員皆様や役場の吏員の方々に宜しく。

海軍水雷學校第九教員室  
 福 田 美 作

小生諸君渡滿以來一ヶ年有餘の間、奉天に於て南滿北支の警備に任じ居り候處今較東部ノ滿國境牡丹江に移駐を被命御座を以て十二日男羅任地に出發仕掛間年他事御放念被下候在奉天は公私共特別の御敬訓御指導を賜り有難く御禮申上候。

尙今後は名實共に第一艦隊士として粉骨碎身御期待の万分の一に副ひ奉る覚悟に御座候へば將來共奮の御禮に申上候に御座候。敬白

右御禮券々御挨拶申渡度斯如に御座候。敬白

九月六日 牡丹江寺本部隊氣付高橋隊  
 若 井 貞 治

拜啓 暑中御伺ひ申上げます。先日は御多忙中御便り下さされ有難く拜見致しました。早速御返事致さうと思ひ居りましたが軍務に取まされ申譯ありません。御免下さい。

細々村内状況を御知らせ下され又團員諸君には村の爲益々全力を盡して御奮闘の由願ながら喜び居ります。御儀を以て小生も變りなく元氣で警備に移り居りますから御安心下さい。去る十五日に奉皇島に着き初めて支那民族を見ました。全く服装からして支那らしく、だら／＼とした上着で仕事を居るの如何にも呑氣さうでした。

奉皇島より發車致して天津に到着する間村落は皆裸で圓まれて居るだけで木らしいものは全く見當りません。見渡す限りの曠野です。兵舎は洋館建て内地の兵舎とは全く異つて居ります。支那人は皆様が考へて居る以上利己主義で拜金主義です。親子でも金の事には直ぐ目に角立て、争ふ國民です。

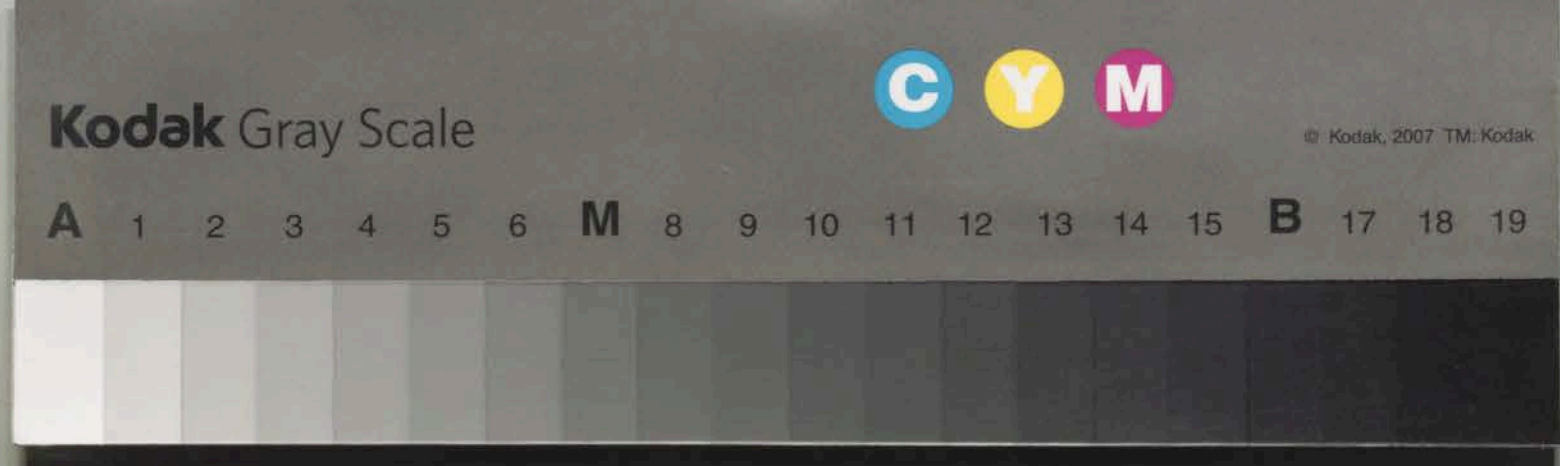
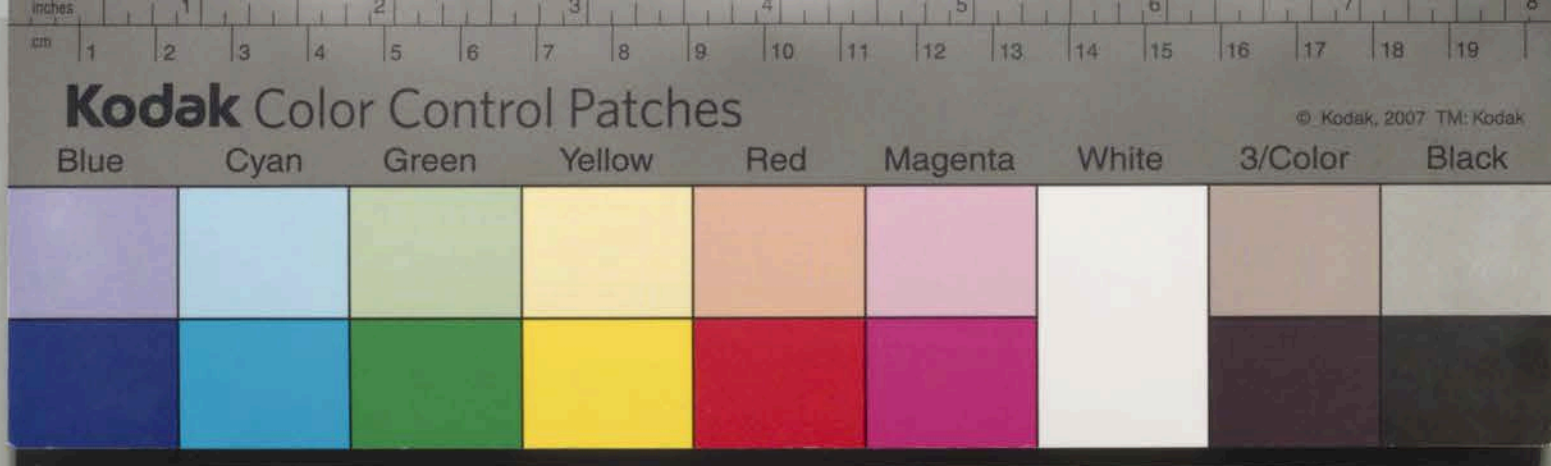
そして生活水準も非常に低く下層階級百姓なご一日四、五錢位で生活して行きます。包米(トウモロコシ)を粉にして練つてこれを焼くか茹で上げたものが主食物です。副食物がなくとも白湯さへ有れば充分と言ふ驚くべき簡單さです。それを思ひます時今更年我々が日本に生れた事をつづく感謝したくなり、氣候は内地と違つて天津に着きましてから雨は一度も降りません。晝間は百二十度以上はなりませんが夜は急に寒くなります。軽い軍服を身につけて重い任務を擔つて毎日軍務に勵んで居ります。

先づは御禮券々近況御報告まで。

北支天津駐屯海光部隊  
 鈴 木 善 助







九月 三日 共同作業場視察のため組合、農會、役場関係者足利郡山前村其の他縣外四ヶ所を視察せり	九月 六日 農會書記及組合事務員採用試験を行ふ	九月 七日 農事試験場在籍技手水陸稲採種指導のため来村す	九月 八日 本村大麻検査擔任黒川一郎、柴田芳雄兩氏と決定す	九月 十四日 鹿沼高等女學校に於て「農事組合の本質とその經營」に就て前編、岡縣農會技師香月秀雄氏の講演あり本村は百二十八名聽講す
邊技手出張す	邊技手出張す	邊技手出張す	邊技手出張す	邊技手出張す
加藤 ヨシ (武子) 加藤彌七氏六女	大沼 浩 (玉田) 大沼梅吉氏三男	高 長平 (初孫) 高善造氏長男	上野 富子 (初孫) 上野廣作氏孫	三品百合子 (富岡) 三品由太郎氏三女
増淵 正吾 (千渡) 増淵茂四郎氏二男	大島 トシ (武子) 大島金一郎氏長女	大出喜八郎 (武子) 大出榮兵衛男	宇賀神玲子 (千渡) 宇賀神小平次氏孫	大柿 英 (見野) 大柿徳藏氏孫
大塚 實 (千渡) 大塚米平氏孫	龜田 清 (千渡) 龜田和吉氏曾孫	石川 省三 (玉田) 石川多伸氏二男	松井 幸枝 (富岡) 松井兵次郎氏孫	渡邊みゆ子 (初孫) 渡邊傳次氏孫
手塚 初江 (武子) 手塚正氏長女	加藤 弘 (武子) 加藤真吉氏孫	佐藤 ママ (見野) 佐藤忠作氏孫		

おめでた 出生の部	戸籍の動き	自八月一日 至九月十日
昭和三十二年度菊澤村 歳入歳出豫算	昭和三十二年度菊澤村 歳入歳出豫算	昭和三十二年度菊澤村 歳入歳出豫算



小説 明け行く村 晃村生

栗畑に雀が群れてゐる。黄色に熱れた穂がしきりにゆれる。「叱つ」と追ふと「つつき」とせいに飛び立つた。青空の下を思ひきり翼をはねて飛んでゆく。

青いインキに粟粒を投げ込んだやうだ。ふと俊一は、その飛んでゆく方向の水車場の傍に、白い姉さんかぶりを発見した。

「おい来た」

「まあ兄さん、兄さん、兄さん、兄さん、妹のユキは白い眼をして脱げ真似をして来たのだ。」

「お母さん、作さんは未だ帰らないの」「あ、何か咄して居るよ」「西根の茂作が、もう四時間も前から来てお咄しこんでゐた。」「何用なんだろう？ どうせ碌なことではあるまい、と俊一は考へた。」「最近しきりに茂作が来る。昨日も、一昨日も、茂作は田舎の半ブローカーのやうな男である。それだけに一層俊一には心掛りだつた。」「お母さん、これ里さんにやつて行つて母に渡した。」「お母さん、これ里さんにやつて行つてね。」「そして俊一の方を向いてニツコリ笑つた。父がやうやく来た。」「お父さん、作さんは何用だつたの？」「うん」といつたとき、何時もと違つて父は黙々として云はぬ。」「一休の用事で来たんだらう……。」「俊一は又しても気がかりで仕方がなかつた。秋の日は早い。太陽はもう西の山にかゝつた。鎮守の森から太鼓がしきりに鳴る。けいちゃんもみちやんが、笹草をどつさり籠へ積んで通り掛つた。「ユキちゃんももうお終いなんしよ」と言葉を掛けた。「あい」と云つて妹は「みねちゃん、今晩踊りに出て来てね」といつた。「なるべく早く行かうユキちゃん、俊さんも行かう。里さんが待ちかねだから……」遠慮のないみねちゃんが大聲で怒鳴り過ぎる。俊一は思わすボツと赤くなつた。そしてむづかしい幸福感が胸へ込み上げてくるのだつた。「さあ終はう」父は腰を上げた。西は夕焼だ。もう鎮守の踊り場へ行くのであらう、ホウ／＼と呼び交ふ聲が、さかんに畦道から聴える。――さうだ、今晩は里さんと並んで踊つてやらう――俊一の足は軽かつた。……(つづく)……

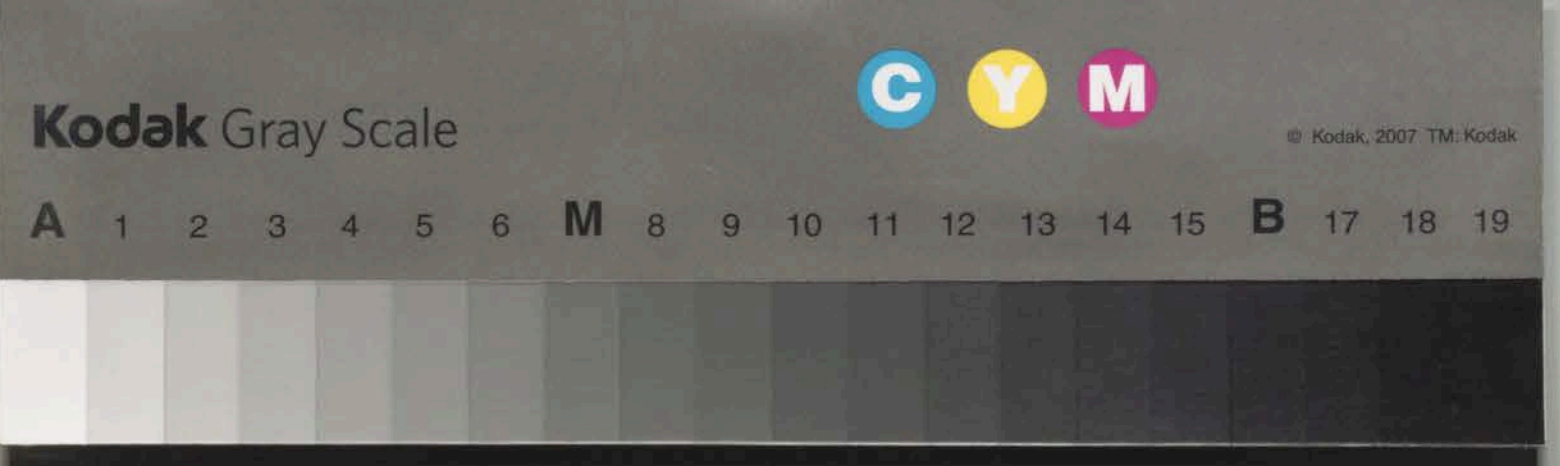
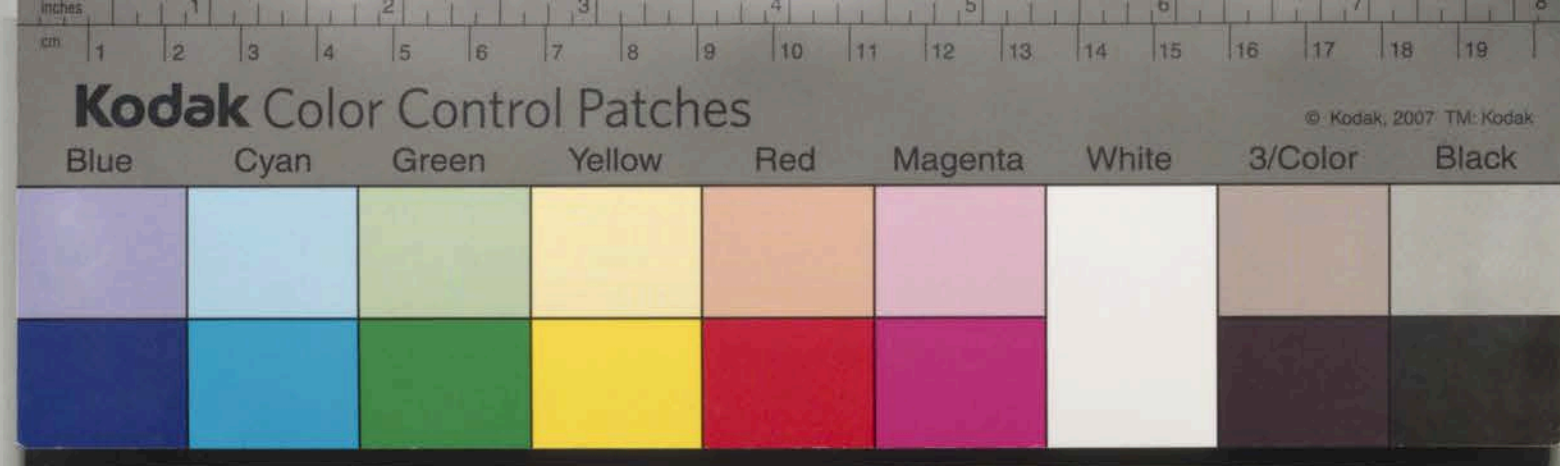
紙数の都合で多く掲載するこゝが出来なかつたことは遺憾ですが、次號からは澤山紙数を取るつもりです。

農村は今古い生活形態から新しい生活形態に移らうとして生みの懐みにもがいて居ります。その有様を讀者の眼前に描いて、さて新しい生活形態は、どういふ農村組織の下に生れるかといふことを彷彿たらしめたか考へて、と作者は言つて居ります。御愛顧下さい。(係より)

村日記

- 八月二日 倉橋鹿沼等に於て奉酒多の受渡したる。
- 八月七日 經濟更生實行委員會及農事(實行)組合長會議を開催す。縣長期出張船田技手及農産物検査所水井鹿沼出張所長等來場す。
- 八月十五日 板橋村小學校に於て菊澤板橋兩村昭和十一年度陸軍簡閲點呼を行ふ。本村既教育三十二名、未教育四十四名受閲せり。
- 八月十七日 大字板橋農事組合會議渡邊技手出張す。
- 八月二十二日 大字見野農事(實行)組合長會議渡邊技手出張す。
- 八月二十三日 關東地方經濟更生特別村主任會議へ出席のため大出村長、渡邊技手、茨城縣友部國民高等學校へ出張す。
- 八月二十五日 千葉縣內經濟更生特別村主任者座間敬司氏外十四名は全縣農林主事中心村隆二氏に引率され本村更生狀況視察のため來場す。
- 八月二十六日 産業組合に於て役員會を開きたり。
- 八月二十六日 夜大字玉田農事(實行)組合長會議黒崎書記渡邊技手出張す。
- 八月二十八日 縣會議事堂に於て本年度徴兵検査抽籤渡邊技手出張す。
- 九月一日 東西兩校児童一級書品評會開催す。
- 九月二日 稲白葉枯病視察のため郡農會關谷技手、縣農事試験場菊地技手來村す。
- 九月二日 大字下邊部農事組合長會議渡邊技手出張す。





### 公示通牒欄

昭和十一年度徴兵検査ノ結果  
左ノ通り決定セリ(兵事)

受検者總數六十二名、内甲種二十三名、第一種五名、第二種十二名、丙種十七名、丁種五名、兵種左ノ如シ

昭和十一年十月一日近歩二聯隊入營  
兵 手塚 儀一 郎

昭和十二年一月十日歩兵五十九聯隊入營  
全 加 藤 直 一

昭和十二年一月十日滿洲國海軍陸軍部入營  
全 加 藤 正 武

昭和十二年一月十日千葉縣高射砲兵第二聯隊入營  
兵 上 野 太 一

昭和十一年一月十日東京中野電信第一聯隊入營  
電 信 兵 佐 藤 源 廣

昭和十二年一月十日千葉縣鐵道第一聯隊入營  
電 信 兵 岩 本 千 吉

昭和十二年一月十日横須賀海軍團入營  
機 關 兵 福 田 玉 吉

昭和十二年一月十日日部隊未定  
機 關 兵 伊 矢 野 賢 次 郎

入營年月日部隊未定  
機 關 兵 大 出 昭 三 郎

全 重 特 務 兵 伊 矢 野 賢 次 郎

全 重 特 務 兵 大 出 昭 三 郎

第一補充兵ノ部  
大野 謙一 澁江 常吉 大貫喜代雄  
鈴木功四郎 宇根 重房 廣田 信三  
小島 博 菊地 貞吉 大柿 昇

第二補充兵ノ部  
黒崎 保 加藤 正二 柴田 三郎  
福田 勝美 田野井政一 平井 博  
三品 武定 小島 健吾 廣田 利平  
大出 太市 廣田 一正 金子 正雄  
大塚 辰信 田島 貞光

他ハ徵集免除、兵役免除トナル

○部隊名稱呼改正ノ件  
今般在滿兵へ通信ニ際シ特ニ軍ヨリ左記ノ如ク

ク通牒有之候條御注意相成度候  
今般在滿兵へ通信ニ當リ、中、隊、番號ハ軍機保護上絕對ニ使用セザル如ク軍全部規定セラレテ之ヲ使用スル時ハ軍機保護法違反者トシテ取捕法アル事ヲ御注意アリ度御通知申上候

記載例  
北滿海拉爾小細部隊石川部隊 森田西松

○支拂日制定ノ件(財務)  
昭和十一年九月より村ノ諸支拂ハ左ノ期日ヲ以テすべし但し休日ハ繰下り

毎月 二十五日、二十六日

○赤十字通常總會開催ニ關スル件  
日本赤十字社第四十四回通常總會ヲ來ル十一月五日六日七日ノ内ヲ以テ東京市赤坂區青山橋田原町憲法記念館内ニ於テ舉行可相成希ナリテ當日登列者取捕方申請サレ候ニ付御希望ノ向ハ本月二十日迄ニ當村役場内分區委員迄御申出有之度此段及通知候也

尙參列者ニ對シテハ總會入場券汽車賃金割引御申出有之度此段及通知候也

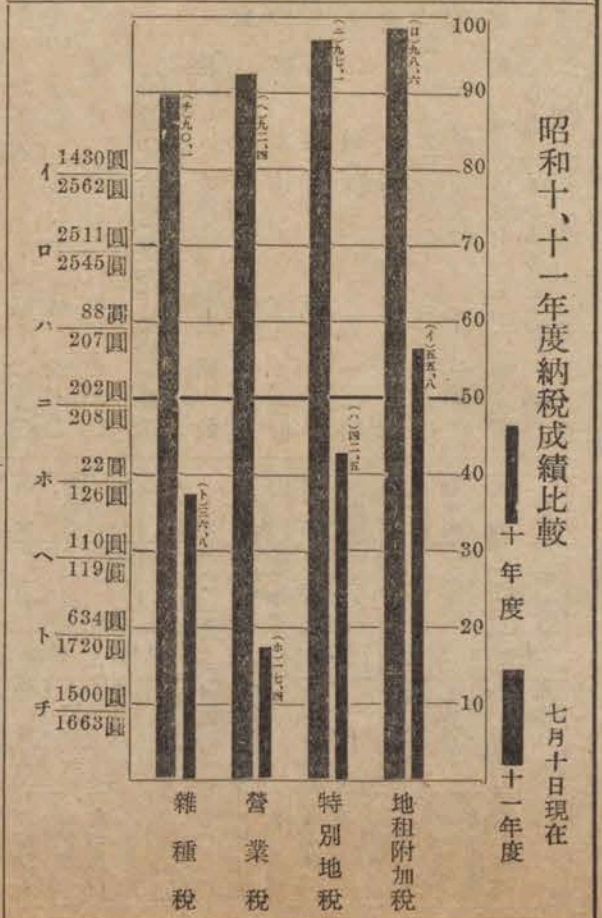
昭和十一年十月一日  
日本赤十字社村本部支那支隊分會  
社員各位

### 職業紹介欄

此度町村役場ニ於テ職業紹介事務ヲ取扱フコトニ相成リマシタ。就職希望ノ方ハ希望職業其他希望條件ヲ具シ御申込ミ置キ下サイ。

一、女工募集  
一、會社名 鐵道紡績株式會社  
二、所在地 東京市向島區隅田町  
三、賃 銀 四十錢—一圓四十錢  
四、資 格 無シ  
一、年 齡 十二才—二十才  
二、經 歴 未婚者ニテ經驗ナキモ  
三、依 格 其他 強健ニシテ品行方正ナルモノ  
四、旅費其他 旅費ハ支給シ食費一日  
五、紹介期限 昭和十一年十一月中旬マテ

二、女中募集  
一、募集地 東京市及横濱市  
二、年 齡 十五才—二十才位マテ  
三、給 料 年給人物ニ依リ五圓—十三圓  
四、募集期限 無シ(特ニ冬期ニ於テ出稼者ヲ希望ス)



### 謹祝

菊澤初發刊

助役 渡邊 勝  
 收入役 加藤 邦夫  
 財務・統計・地理 田島 貞吉  
 主任書記 三品 哲藏  
 兵事・戸籍・寄留 廣田 良八  
 庶務・學事・衛生 黒崎 宗  
 主任書記 廣田 良八  
 書記 廣田 良八

### 麥の病害に就て

渡邊 技手

麥類ノ病害中、黑穗病や赤銹病、白銹病等の豫防驅除方法は、万人周知ノことト存じます。比較的知られずニ多くの被害を與へる病害が外ニ澤山あります。しかも、それらは成長期或は成熟期に到つて、その發生を疑ひても已ニ時期の遅イ病害であります。

三與へられた紙數の内、その二三を擧げて御參考に供したいと存じます。

●立 枯 病  
一、被害の沿革——明治二十四年東京府下のゴールドンメロン種に發生したのが最初の發見であります。今日では殆ど全國に蔓延して居ります。本村では武子橋、玉田等に多く見られます。

二、被害状況——本病は十二月頃發病することがありますが、普通二、三月頃圃上ノ一部に集團的に發生して、被害株は黄色となり、寒害を受けた状態になり健全株と比較して丈短く、病勢が甚しい時は全株全く黄枯して遂に腐敗します。輕微なものも根元は腐敗しますから容易に引き抜くことが出来ます。しかも被害輕微のものでも發育不良となり、丈一、二尺に過ぎず分蘖せず、出穂することあつても、殆ど登熟しません。又麥の二三尺に生長した時發病すれば下葉は先づ黄色となつて垂れ出穂しても實が入りません。麥の熟期頃に發病しますと、一畦中に一株又は二三株宛點々黄枯し、被害株

の地際部二三寸の葉鞘及稈は暗褐色を呈して、葉鞘を剥いてその内面程の表面を見れば多數の黒褐色針頭大の小粒體を認むることが出来ます。これが本病菌の子囊殻です。

本病は畑の一部に發生すれば、年々同一場所に發生し、段々周圍に蔓延し、被害區域を廣めて年を経るに従ひ大部分に及ぼります。決して初めから全圃に發生せんから他の病害と一見容易に區別することが出来ます。

ハ、被害植物——大麥、小麥、稻、裸麥、ギョウギンバ、ヌカホ

ニ、誘因  
一、前年發病した圃地に連作すれば必ず發病する。  
二、排水の良い乾燥地に發病多く濕潤地に少い。  
三、窒素質肥料を多施したもの、及磷酸加里質肥料の飲じた圃地には發生が多い。  
一、病株は抜き取り根元は土と共に焼くこと。  
二、一旦發病した圃地には二、三年間他作物を作ること。  
三、發病の處ある圃地には磷酸及加里質肥料を充分に施用すること。  
四、前年發病した被害輕微な圃地は一尺

以上の天地返しをするか或は播種二週間位前に石灰窒素を施せばよい。  
二、小麥は若し麥稈に比べて抵抗力が強いから大麥を連作する場合發病地には小麥を栽培すること。

●摘 麥 病  
一、被害の沿革——約三十年前熊本縣に發生して居り現在では全国的に擴がつて居ります。本村でも千渡、見野、玉田等に殊に多いやうです。

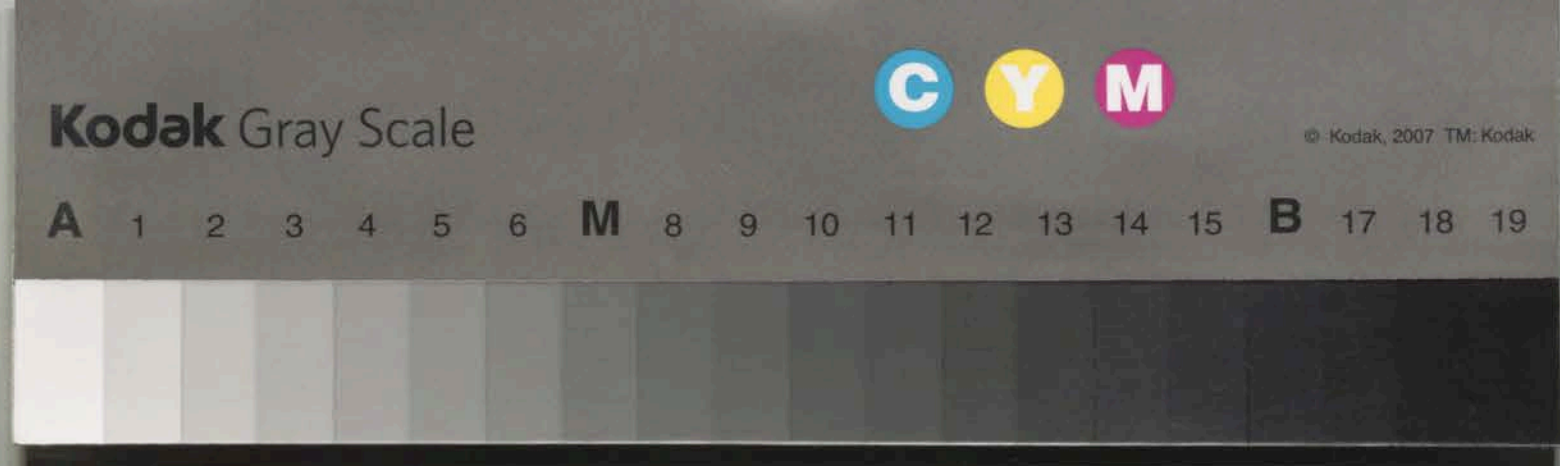
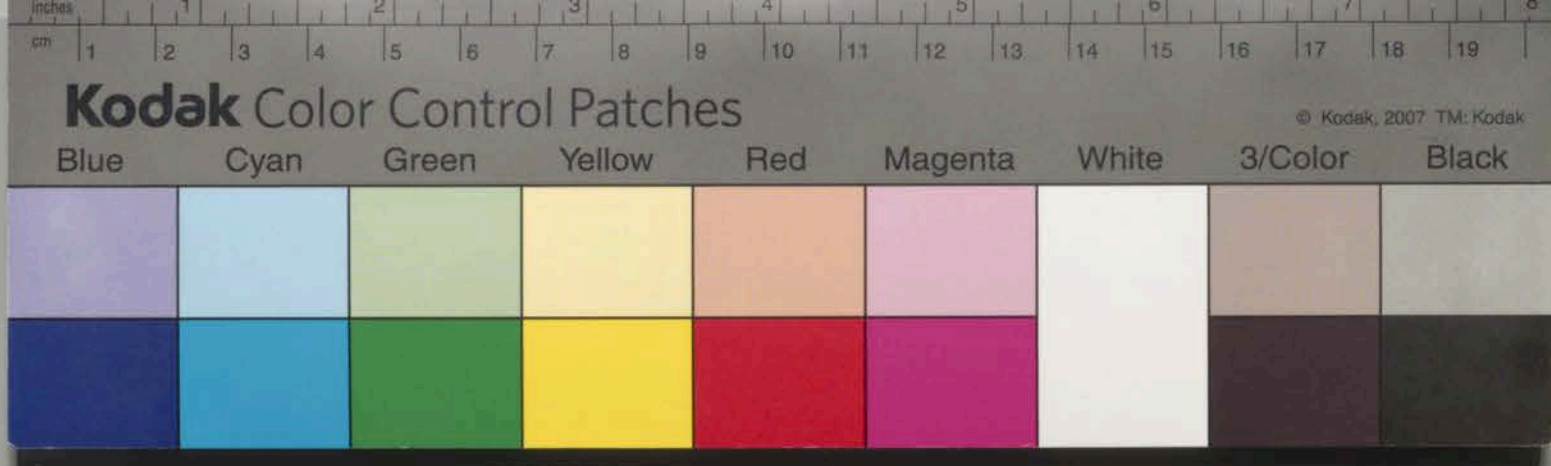
二、被害状況——早いものは麥が二寸位に伸びた頃から發病し、寒害を受けたやうに外觀黄褐色を帯び、葉の尖端より黄色に枯れ葉尖、葉縁、葉鞘に紫赤色の色素が出来ます。生育非常に悪しく草丈も短い。二月下旬頃から漸次はつきりと病徵を現し、新葉にも往々黄色の條斑が出來、多少捲縮する傾向があります。

被害の甚しいものは根元が褐色となり、新しい根が出ず三月頃になれば一見肥料缺乏のやうな状態となり被害田は全部黄色となり、遠望してもすぐに發病してゐることが判然。四月中旬になると被害のものには葉は黄色の「モザイク」状となり、或は中肋に沿つて黄色の條斑を生ずるものがあります。被害の輕いものは五月上旬になると麥の生育旺盛となり、葉面に淡灰白色を帯びた鮮やかな網狀の「モザイク」となる。出穂しても穂は矮小不揃となり甚だしいものは殆ど出穂しないものもあつて七、八割の減收となる。

ハ、被害植物——小麥  
ニ、誘因  
一、播種期が早いと發病が多い。  
二、播種後晴天続き乾燥した場合發病多く之に反し雨多く土壤の濕潤な場合には少なく、殊に五月頃雨多ければ恢復して被害輕微となる。  
三、排水の良い乾燥地は發生多く同一水田でも畦畔に面して排水の良い部分は發病が多い。  
四、肥料の缺乏した場合被害が多い。  
五、連作すれば發病が多い。  
六、前作畑地栽培の場合、大豆、陸稻の跡地は發病多く、大麥、裸麥、煙草跡は被害が少い。

ホ、防除法  
一、連作を避けること、本病の病原は土壌中に生存するから發病甚しい圃地は二、三年間紫雲英その他の輪作を行ふこと、又被害の輕いところは小麥稈を輪作しても差支へない。  
二、發病の多い地方では播種期は早播を避けること。  
三、發病地は一尺位の天地返しを行へば効がある。  
四、發病地には石灰窒素を播種二週間位前に反當り一〇—一五貫の割合に播種溝に施すこと。若し圃地全体に施す場合には二〇貫位を施すこと。又木灰反當三〇—四〇貫位施しても効がある。  
五、水田裏作に栽培し發病多いときは四月五頃灌水すれば多少被害を輕くすることがある。  
六、被害地には對病性の品種を栽培すること。





號一第 澤 菊 行發日一月十年一十和昭 (16)

産業組合欄									
雜貨配給値段表 (服類、メリヤス、足袋)									
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
白キヤラコ	袋朱子	運動靴	短靴	長靴	長靴	長靴	長靴	長靴	長靴
(竹)	(梅)	(竹)	(松)	小中大	小中大	小中大	中	七半、六文	九半、八文
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
〇、二二五	〇、二二五	〇、二二八	〇、三三五	〇、四四〇	〇、四四五	〇、四七五	〇、七五〇	〇、八〇〇	一、一五〇
全	純毛	相ノ	全	全	全	男兒綿	婦人綿	都人毛	綿
チヨツキ	アンダキ	アリヤス	小	中	大	特大	二號	一號	二號
一、七五	〇、七〇	〇、五五	〇、五五	〇、六五	〇、七〇	〇、七八	〇、九五	一、九〇	二、〇〇
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛
二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號
二、三〇	二、四〇	二、五〇	二、六〇	二、七〇	二、八〇	二、九〇	三、〇〇	三、一〇	三、二〇
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛
二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號
二、三〇	二、四〇	二、五〇	二、六〇	二、七〇	二、八〇	二、九〇	三、〇〇	三、一〇	三、二〇
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛
二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號
二、三〇	二、四〇	二、五〇	二、六〇	二、七〇	二、八〇	二、九〇	三、〇〇	三、一〇	三、二〇
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛	純毛
二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號	二號
二、三〇	二、四〇	二、五〇	二、六〇	二、七〇	二、八〇	二、九〇	三、〇〇	三、一〇	三、二〇

肥料配給値段表									
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

雜貨配給値段表 (砂糖其他)									
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

麥配合肥料成分表									
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000
加里	加里	加里	加里	加里	加里	加里	加里	加里	加里
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性	水溶性
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ	アリタシ

